

おくに

● 広報



2019
10
No. 780

— 元気はつらつ演奏披露 —

令和元年度小国町高齢者顕彰式が、9月15日、町民総合体育館で行われ、今年米寿と喜寿を迎えられた計210人のかたがたに町から賀詞と記念品が贈られました。式中のアトラクションでは、白百合保育園の年長児と年中児21人が元気いっぱいの鼓笛の演奏と踊りを披露し、式典に華を添えてくれました。おじいちゃん、おばあちゃんいつまでも元気でね。

土砂災害から “あなたの暮らしと命” を守る

飯豊山系砂防事務所が開所50年を迎える

緑の町を泥の海へと変貌させた羽越水害から52年。羽越水害では、町内の多くの場所で土石流が発生し、橋梁が流失するなど町内各所で大きな被害が発生しました。これを契機に、町では、荒川流域の抜本的な治水対策のため、大規模な砂防事業が必要であると国に陳情し、昭和43年4月に荒川が一級河川に指定されるとともに、昭和44年4月には、北陸地方建設局荒川砂防工事事務所（現・北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所）が設置・開所されました。そして今年、飯豊山系砂防事務所が開所から50年を迎えました。今月は、これまでの飯豊山系砂防事務所の歩みを振り返りながら、砂防事業の取り組みを紹介します。

甚大な被害をもたらした「羽越水害」

昭和42年8月28日に山形県南部と新潟県北部を襲った羽越水害。本町では、時間雨量最大70ミリ、日総雨量532ミリを記録しました。これは、当時の年間降水量の約4分の1が1日で降ったこととなります。

この雨によって、荒川上流域の山間部では、山腹の崩壊や土石流が多発し、特に町内を流れる横川流域の崩壊が最も大きく、濁流が大量の流木とともに川を流れ下っ

た結果、流木が小国橋などに引っかかり、行き場を失った濁流が町市街地を呑み込みました。当時の町中心部の「洪水浸水状況略図」が記録として残されています。

羽越水害では、家屋や農地の流失、交通網の遮断など、町内を流れる河川が氾濫したことによる被害に加え、町内各所で土砂崩れが発生し、死者2人、重軽傷者20人の人的被害も出ました。

被害額は76億円余りで、当時の町予算の20年分が一夜にして水に流される、大規模な被害が発生しました。

◀昭和42年の羽越水害で落ちた赤芝橋が今も荒川に残されている

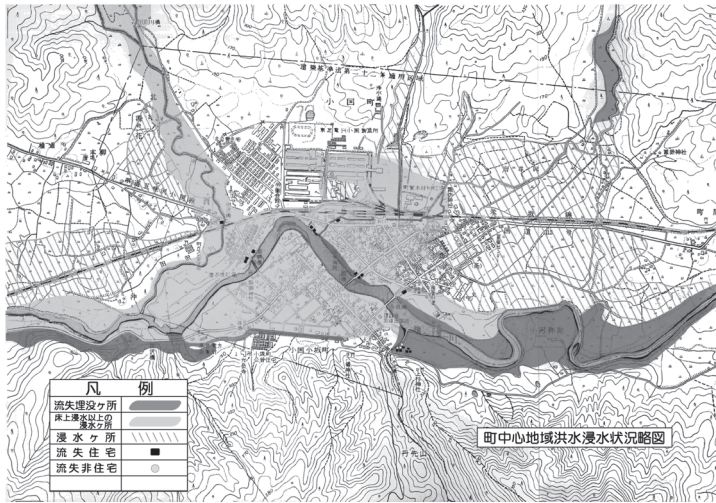


羽越水害当時の記憶を

ふり返って

羽越水害から、50年以上が経過し、今ではなかなか想像することのできない大きな災害ですが、当時、奉仕活動に携わった本間信義さん（長者原）に話を伺いました。「水害当時、私は小国高校の寮に入っていました。朝起きると外がすぐざわざわして、窓を開けると、川沿いの集落が水没していて、『えーっ』という感じでした。その後、町中心部に行くと、駅前には大きな木が流れ出ていた

り、橋の上に民家があったりと、想像を絶する光景でした。水害後は、奉仕活動として、小学校の土砂だしの作業を、一輪車やスコップを使ってやったのを覚えています。徐々に工事が進んでいく中で、立派な橋ができて、トンネルが抜けてというのがを見ると、大きな災害で被害もありましたが、自分たちがここで生活していくためのひとつの原動力になったということも感じました。羽越水害以降、大きな災害はありませんが、水の力は恐ろしいと思いますし、すごいパワーだったと感じています。」



▲羽越水害時の町中心地域洪水浸水状況略図



▲当時の小国高校生たちが小国小学校で奉仕活動する様子

土砂災害から人命とまちを守るために

守るために



▲本間信義さん

荒川水系全域に甚大な被害をもたらした羽越水害。こうした災害を繰り返さないため、町では流域自治体と連携しながら、荒川水系の一級河川指定と直轄砂防地域の指定に向けて、国や県に積極的に働きかけるなどさまざまな活動を展開しました。

こうした活動が実り、昭和43年4月8日に、当時の町の悲願でもあった荒川水系が一級河川に格上げされるとともに、昭和44年4月1日には、北陸地方建設局荒川砂防工事事務所が本町に設置されました。

荒川砂防工事事務所は、一級河川である荒川流域の直轄砂防事業

を展開するために設置され、その後、昭和54年4月には荒川水系に加え、阿賀野川、胎内川、加治川の3水系の直轄砂防事業が始まり、飯豊山系砂防工事事務所へと名称が変わりました。そして現在の飯豊山系砂防事務所（平成15年改名）は、荒川、胎内川、加治川の3水系、新潟・山形両県4市町村にまたがる流域面積1541km²という広大なエリアで砂防事業を展開しています。

平成30年度末までに、飯豊山系砂防事務所管内に整備された砂防施設は216基で、本町にはその半数以上にあたる112基の砂防施設が整備されました。本町にある砂防施設の中には、地域の特性に配慮した特徴的な砂防施設があります。

そのひとつが、荒川の上流部五味沢地内に整備された「荒川流路工」です。荒川流路工は、昭和62年に工事を開始し、平成8年に完成した施設です。流路工には、川底や川岸を補強し、「川底の土砂が下流へ流れ出さない」などの効果があります。

一方、流路工整備により、周辺で使われていなかった土地をさま



▲白い森交流センターりふれ（上）
荒川流路工での「魚つかみどり大会」（中）
森林セラピーロード（下）

さまざまな形で活用することが可能となりました。町では、この地域を「白い森構想」における「朝日山麓リゾート基地」の中核として、荒川リバーサイドパークやオートキャンプ場などの施設を整備してきました。

この流路工は、流域の生態系に配慮し、豊かな溪流づくりを行うことで、人々にとって魅力的な空間を作り出すという役割も担っています。

そして、もうひとつが、玉川の上流、飯豊山荘から石転び沢登山口の手前に広がる、森林セラピー基地温身平の森林セラピーロードです。この道は、梅花皮沢に砂防堰堤を作る際の工事用道路でした。

この道路を計画する際、ブナ林などの原生林をなるべく伐採しないよう、慎重にルート選定が行われました。現在も森林セラピーロードは、飯豊山への登山道として多くのかたがたに利用されているのです。

このように、飯豊山系砂防事務所では、環境に配慮するとともに地域づくりと連動しながら、それぞれの地域にとってよりよい形で施設整備を進めています。

写真で見る

羽越水害当時といま

羽越水害から52年。当時の写真は、今も残されています。「水害当時」と「いま」を、写真でみてみましょう。

①は旧小国小学校の様子を示した写真です。横川が増水し1階部分が水没しています。

②は、国道113号横川に架かる赤坂橋です。流木とともに流された家が、橋の上に引っかかっているのがわかります。

③は国道113号、荒川と玉川の合流点付近の写真です。玉川から流れてきた流木が玉川橋に引っかかっているのがわかります。玉川橋の左には、旧国鉄の鉄橋が川に沈んでいる様子がうかがえます。

羽越水害の直接的な原因は、記録的な集中豪雨によるものでした。しかし、その豪雨によって、飯豊・朝日連峰を中心とした山々から、幾重にも走る沢や山腹から

S42 羽越水害



山形県小国町 小国橋（横川）

H29 九州北部豪雨

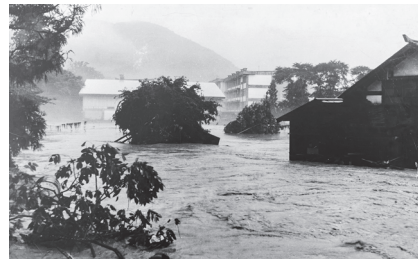


福岡県朝倉市内（黒川）
出典：国土交通省北陸地方整備局HP

大量の流木が橋に引っかかり、河川の氾濫が発生しました。

▲羽越水害と平成29年7月九州北部豪雨との比較

土石流が流れ出て、多くの被害が発生しました。また、土砂と一緒に大量の流木が橋に引っかかり、



▲③国道113号荒川と玉川の合流点付近
(上：水害当時、下：現在)

▲②国道113号赤坂橋
(上：水害当時、下：現在)

▲①旧小国小学校を滝の二重から望む
(上：水害当時、下：現在)

河川の氾濫が発生したことで町中心部の浸水被害へとつながっています。

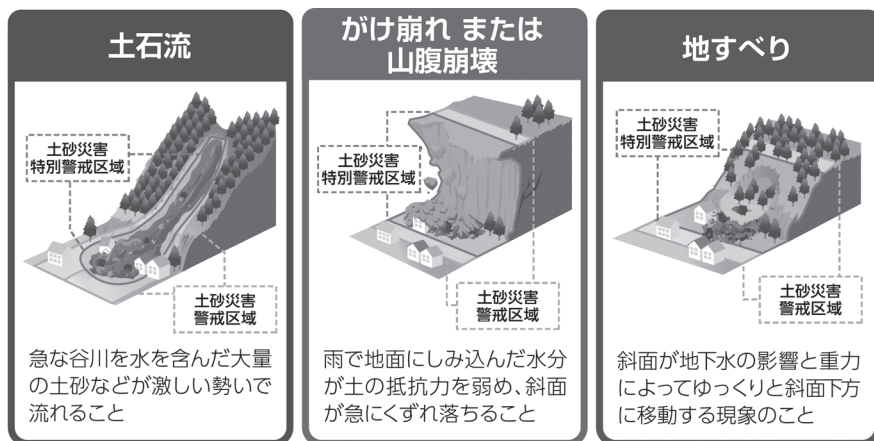
このような災害は決して昔の話ではありません。平成29年の九州北部豪雨でも大量の流水が流れ出て、河川の氾濫を引き起こしました。このように、今でも50年前と同じような災害が再び起こる可能性が高いのです。

「土砂災害警戒情報・・・」 という言葉集に気をつけて

昨年1年間に、全国各地で、3459件の土砂災害が発生しています。多発する土砂災害に対し、私たちはどのように対処していけばいいのでしょうか。

土砂災害には大きく、「土石流」、「がけ崩れ」、「地すべり」の3種類があります。町内で発生するおそれのある土砂災害の危険箇所については、全世帯に配布した「ハザードマップ」に示しています。ハザードマップには、「土砂災害警戒区域」や「土砂災害特別警戒区域」という表示があります。これは、土砂災害が発生する可能性があり、また発生した時には、生命・身体に危害が生じるおそれがある場所になります。

土砂災害の種類と土砂災害警戒区域について



また、「土砂災害警戒情報」という言葉を聞いたことはありませんか。これは、土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況になったときに県と地方気象台が共同で発表するものです。

土砂災害から身を守るためには、早めの避難が大切です。危険な状況になる前に、どのタイミングで避難するかを考えておくことが重要です。また、夜に大雨が降っている際、周りがよく見えないので外に避難することが危険な場合があります。こうした時には緊急の対応として、2階以上に逃げる「垂直避難」という方法があります。その時は、家の中でも、崖から遠い場所にある部屋に逃げることで自らの命を守る必要があります。大雨などの気象情報に注意していただき、早めに避難を意識することが重要です。

砂防堰堤の効果と役割

砂防堰堤は、土石流などによる土砂災害から地域を守るために整備されています。

砂防堰堤が整備されると土砂が徐々に堆積します。砂防堰堤の上流に土砂が堆積すると川の流れが緩やかになるため、大雨時など大量の土砂が一気に流れ出ることを防いだり、川岸が崩れることを防ぐなどの効果があります。

近年では、土石流が発生する恐れのある比較的小きな溪流で、水の流れるところが鋼製のジャング

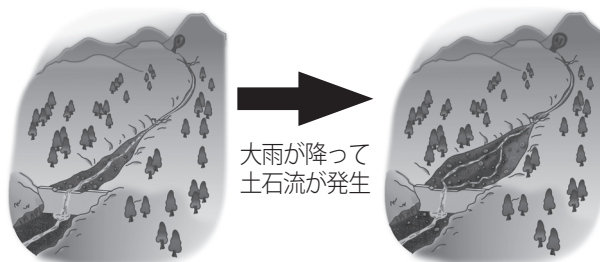
砂防堰堤のはたらき

透過型砂防堰堤



普段は堰堤の中央を水や土砂が流れています。土石流が発生した時のみ、大きな岩や流木などが砂防堰堤に堆積します。

不透過型砂防堰堤



砂防堰堤に土砂が堆積すると、川の流れが緩やかになります。

大雨と一緒に大量の土砂が流れてくると、川の流れが緩やかになった砂防堰堤の上流にさらに土砂が堆積します。堆積した土砂は、その後の雨で少しずつ下流に流れていきます。

ルジムの様になっている砂防堰堤の整備も多くみられます。この構造は、普段は水の流れを遮らず、大雨時に土石流が発生したときだけ、土石や流木が下流に流れ出ることを防ぐ効果があります。

その他、砂防堰堤を整備する際

地域と共に歩む

は、防災面だけでなく魚道や景観など周辺環境に配慮した検討がなされています。

飯豊山系砂防事務所が取り組む活動は砂防施設整備だけでなく多岐にわたります。

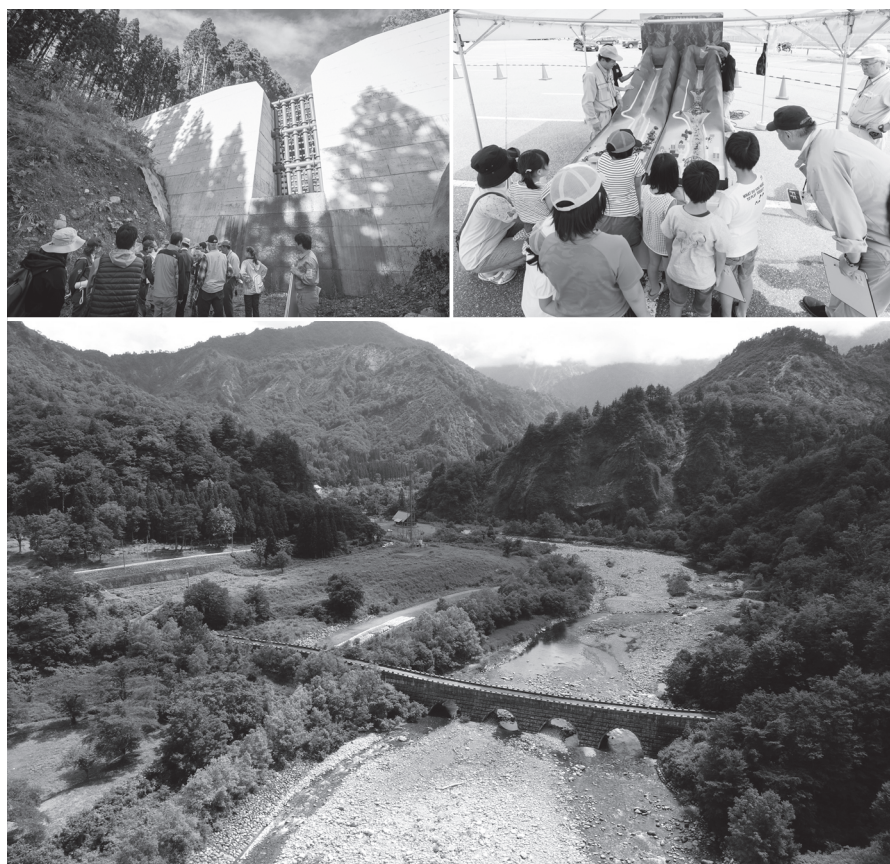
防災の考え方に、「自助・共助・公助」があります。国や町などの行政機関は公助として取り組んでいます。災害時には自分で自身を守る自助や、地域のコミュニティ内で助け合う共助が重要です。

飯豊山系砂防事務所では、日頃から地域のかたがたの自助・共助の力を向上していくための取り組みも行われています。

そのひとつに、防災意識の向上のため、土石流などの土砂災害の現象や危険性について知ってもらうことを目的に、学校等での「出前講座」や、市町村主催の防災訓練での「土石流模型実験」、「パネル展示」などがあります。

土石流模型実験では、砂防堰堤の有無によって変わる下流の人家などへの影響について、子どもたちを中心に体験しています。

▲土砂災害模型実験装置（右）バスツアーでの砂防堰堤見学（左）



▲町内の代表的な砂防堰堤「玉川スーパー暗渠砂防堰堤」

この形式の砂防堰堤は全国で2例目と大変珍しい施設です。この独特な形から、第10回やまがた景観デザイン賞において「山形経済同友会賞」を受賞している施設でもあります。

事務所発足50年を迎えて

また、町内会の勉強会に職員を派遣し、地域のかたがたが持つ興味や疑問などにわかりやすく答えられています。

平成29年からは、羽越水害時の被災跡や各防災施設を見学し、身近な施設が果たす役割の重要性を知るとともに、地域交流促進につながることを目的としたバスツアーなども開催されています。

第20代の飯豊山系砂防事務所石田和典事務所長は、「過去50年で小国町内には多くの砂防施設が整備されたことで、安全性は高まっています。しかし、歴史は繰り返されるといいますが、自然災害もそれと同じで繰り返して発生しま



国土交通省北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所
石田 和典 事務所長
(第20代事務所長)



▲荒川上流部にある穴淵砂防堰堤

す。約30年前と比較して全国各地でバケツをひっくり返したような雨とよく表現される時間雨量50mmを超える雨の発生回数が1.5倍、土砂災害の発生件数は2倍にも増加しています。

こうした中、皆さんには行政や民間気象会社などが出す雨や土砂災害などの情報に注意・活用しながら、地域内で声を掛け合いながら危険が迫る前に早めの避難をしていただきたいと思います。また、日頃からどこが危険なのかを知り、危ない場所を理解した上で、どこに安全に避難していくのかを考えてほしいと思います。

町中心部と、周辺部で避難時の

行動も変わると思います。それぞれが住む地域の危険を認識し、ご自身で考えて行動することが重要です。

広島で発生した土砂災害では、住民や家族同士の声掛けによって避難所へ避難したという事例もあり、そうした行動ができた地域では人的被害が発生しなかったという調査結果があります。

飯豊山系砂防事務所では、自然環境に配慮しながら砂防堰堤を整備していますが、自然災害で命をなくすことが無いよう、住民の皆さんには早めの避難をして欲しいと思っています。」と話してくださいました。

飯豊山系砂防事務所が発足50年を迎えた今年、飯豊山系（荒川流域）直轄砂防記念事業として、各種イベントが予定されており、11月4日にはバスツアーが、11月5日には「土砂災害から地域を守る」シンポジウムが開催されます。

記念事業は、一級水系荒川流域に直轄砂防事業が着手されて以降、現在まで脈々と砂防事業が展開されている中で、再度、土砂災害の恐ろしさや命を守る行動の難しさを地域のかたがたに認識していただくとともに、土砂災害対策の大切さを、地域の文化や自然の美しさとともに考える機会となります。

地域を支える

飯豊山系砂防事務所

飯豊山系砂防事務所が本町に設置され、荒川流域の砂防事業を展開して50年。

多くの砂防施設は山中に整備されていることから、普段の生活で目にする機会はありませんが、大雨が降った際にはもちろん、日常生活を支える大きな役割を果たしています。

また、国道113号の通行が維持されることで本町の地域経済活動等が確保されていますが、砂防施設はこのような主要地方道路を保全することで、地域経済を間接的に支えている役割を持っています。

砂防施設の整備により、安全性は飛躍的に向上していることは確かですが、近年50年に1度や観測史上1位といった雨によって、予想せぬ災害が多発しています。日ごろから地域内の土砂災害の危険性を認識し、家族や地域内でのコミュニケーションを大事にしながら、いつ災害が襲ってきても対応できる準備をしておく必要があるのではないのでしょうか。

平成30年度決算報告

平成30年度一般会計と企業会計、特別会計の決算が9月13日、小国町議会9月定例会で認定されました。一般会計歳入総額は66億7,866万3千円、同会計歳出総額は62億8,506万6千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は3億8,804万5千円の黒字となりました。各会計の決算状況をお知らせします。

入ってきたお金

町民税は、製造業を中心とした給与所得の回復により個人町民税が増加したほか、水力発電所建設関連事業や町内建設業における堅調な業績を背景として法人町民税が増加し、対前年度比9・4%の増となりました。

地方交付税は、平成17年度過疎対策事業債や平成19年度辺地対策事業債等の償還が終了し、公債費に係る財政需要が減少したことなどから、対前年度比2・2%の減となりました。

国庫支出金は、白い森みらい創生事業の財源である地方創生推進交付金や道路整備に要する社会資本整備総合交付金などが増加しましたが、豪

雪に係る臨時除雪事業費補助金や臨時福祉給付金などの減少により、対前年度比5・2%減の3億9,494万9千円となりました。

町債は、温水プール解体に伴う公共施設等適正管理推進事業債の発行等により、対前年度比3・5%増の5億3,770万円となりました。

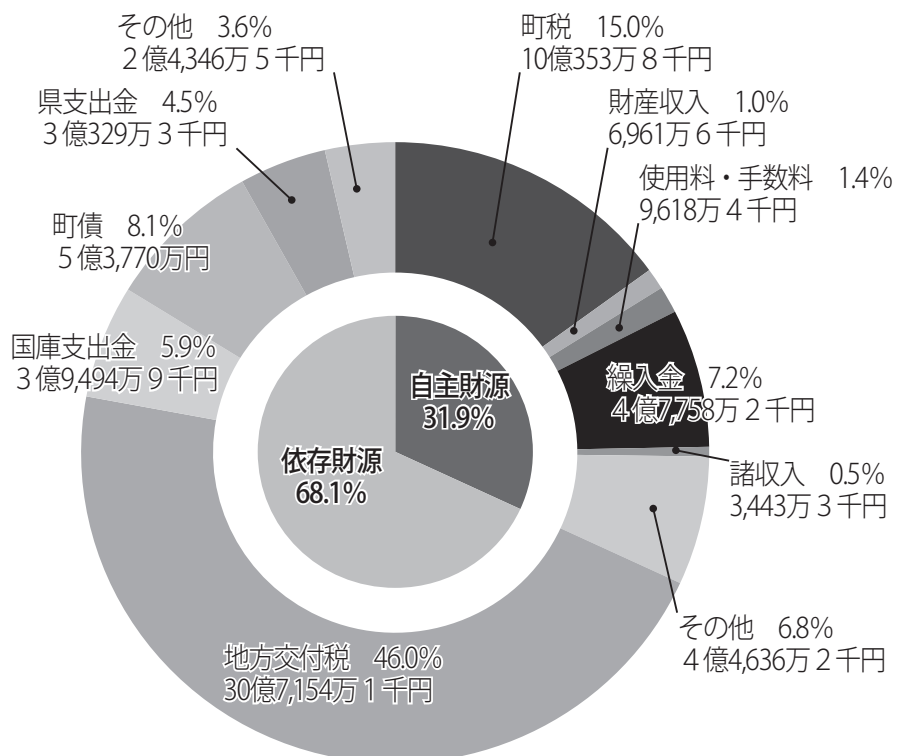
歳入総額は、対前年度比1・2%増の66億7,866万3千円となりました。

使ったお金

義務的経費は、扶助費が減額となったことから対前年度比2・1%の減となりました。人件費は、給与改定に伴う職員給与や期末・勤勉手当の増などにより、対前年度比1・

歳入総額 66億7,866万3千円

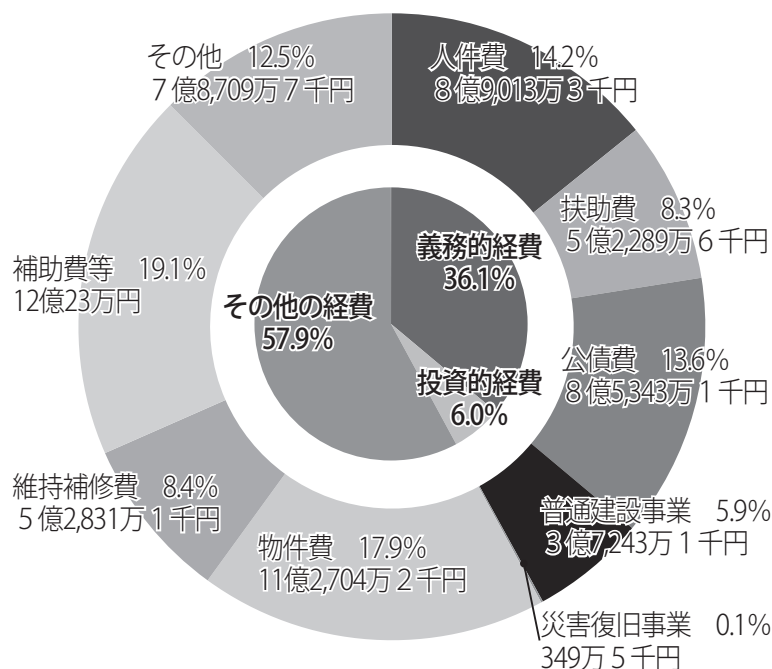
(対前年度比1.2%増)



1%、980万1千円の増額となりました。扶助費は、消費税引き上げに伴う影響を緩和するため、低所得者等に対して給付した臨時福祉給付金や認定こども園の開始に伴う保育所入所委託の減となったことから、対前年度比11・0%、6493万円の減額となりました。

また、各基金については利子積み立てを図るとともに、

歳出総額 62億8,506万 6 千円
(対前年度比0.6%増)



財政調整基金、減債基金、除雪対策基金、白い森ふるさと応援基金の原資積み立てを行いました。
歳出総額は、対前年度比0.6%増の62億8506万6千円となりました。

■健全化判断比率の状況

平成30年度一般会計決算に基づく財政の健全化判断基準は、下表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれの財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務づけられています。表中のいずれの指標においても、財政悪化の判断基準に達していません。

指 標	比率 (単位%)	
実質赤字比率 一般会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	—
	早期健全化基準	15.00
	財 政 再 生 基 準	20.00
連結実質赤字比率 町の全会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	—
	早期健全化基準	20.00
	財 政 再 生 基 準	30.00
実質公債費率 町の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	10.7
	早期健全化基準	25.0
	財 政 再 生 基 準	35.0
将来負担率 町の現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	92.6
	早期健全化基準	350.0
	財 政 再 生 基 準	—

特別会計・企業会計の決算状況

■簡易水道事業特別会計
収：6,325万 4 千円
支：1,750万 3 千円

■国民健康保険事業特別会計
収：8億2,003万 1 千円
支：7億4,588万 3 千円

■部落有財産特別会計
収：1億1,069万 4 千円
支：247万円

■下水道事業特別会計
収：3億3,920万 1 千円
支：3億3,174万 2 千円

■訪問看護特別会計
収：8,344万 5 千円
支：8,283万 5 千円

■介護保険特別会計
収：10億1,416万 4 千円
支：9億7,862万円

■後期高齢者医療特別会計
収：1億1,178万 5 千円
支：1億485万 8 千円

■病院事業会計
事収：10億6,609万 1 千円
事費：11億6,848万 6 千円

■老人保健施設事業会計
事収：3億3,890万 8 千円
事費：3億7,969万 1 千円

■水道事業会計
事収：1億6,888万 1 千円
事費：1億8,586万 7 千円

■工業用水道事業会計
事収：1億625万 9 千円
事費：1億3,804万 5 千円

※ 特別会計における「収」は収入額、「支」は支出額を、事業会計における「事収」は事業収入額、「事支」は事業支出額を省略したもの。

■資金不足比率の状況

公営企業の経営健全化を示す指標で、資金の不足額を営業収益で除した値となります。本町では、病院事業、水道事業、工業用水道事業、老人保健施設事業、簡易水道事業、下水道事業の6会計が対象になります。平成30年度決算の結果、資金の不足額が発生する会計はありませんでした。

主な基金の積立状況

財政調整基金、減債基金、除雪対策基金、白い森ふるさと応援基金等への原資の積み立てを行いました。財政調整基金、除雪対策基金、電源立地地域対策交付金公共用施設管理運営基金等を活用したことにより、残高は13億6,297万 1 千円となり、前年度末より2億4,573万 5 千円減少しました。

名 称	基金の残高	対前年度増減額
財政調整基金	7億4,050万 8 千円	▲1億6,994万 7 千円
減債基金	7,370万 1 千円	+590万 3 千円
その他特定目的基金	5億4,876万 2 千円	▲8,169万 1 千円
合計	13億6,297万 1 千円	▲2億4,573万 5 千円



白子神社秋祭り

地域の結束を強める神社のまつり

白子沢地区にある白子神社の秋祭りが9月14日夜と15日午前に行われました。

白子神社に祀られている黒獅子が、集落内を邪気を追い払うかのように舞い踊りながら練り歩き、各家を回って、家内安全・無病息災を願い舞いを披露しました。最後は、舞いを楽しみたい獅子と、獅子の歩みを導いてきた警固との力くらべ。地域のかたがたは、獅子の熱の入った舞いと警固の圧巻の迫力を固唾をのんで見守っていました。

令和元年度白い森おぐに駅伝大会・第62回地区対抗駅伝大会 15チームが参加し健脚を競う

令和元年度白い森おぐに駅伝大会が、9月14日、町総合スポーツ公園で開催され、15チーム約90人の選手が出場しました。これは町陸上競技協会（永井博嘉会長）が第62回地区対抗駅伝競走大会を兼ねて開催したものです。出場した選手たちは、一人ひとりが精一杯の走りを見せ、チーム全員の思いを乗せたタスキをつないでゴールを目指しました。会場に集まった保護者などの観客からは、選手たちに激励と声援が送られていました。



第58回少年の主張小国地区大会

日頃の生活の中で感じている素直な思いを発表

第58回少年の主張小国地区大会が、9月3日、小国中学校体育館で開催され、小国中学校と叶水中学校の生徒4人が出場しました。

大会では、日ごろの生活の身近なところから感じたことをテーマにし、ボランティア活動を通して経験したことや部活動で表舞台を裏から支えてくれるかたへの感謝の気持ち、自分の悩みを克服して未来を見据えたこと、家族の大切さについて感じたことなど、生徒それぞれの視点から堂々とした発表をしていました。

審査の結果、小国中学校3年の和田彩日香さん（岩井沢・写真左から3番目）が最優秀賞、同校3年の三島木蘭夢（らむ）さん（栄町・写真左から2番目）が優秀賞、同校3年の舟山暁さん（岩井沢・写真左から4番目）と叶水中学校3年の木村由愛さん（叶水・写真左から1番目）が優良賞を受賞しました。





白沼地区スポーツ防災フェスタ

「いざ」という時に備え、習うより慣れろ

地区運動会と地区防災訓練を融合させて行われている「白沼地区スポーツ防災フェスタ」が、9月22日、旧白沼小中学校前広場で開催され、地区住民など約70人が参加しました。

この日は、避難放送とともに各家から旧白沼小中学校に住民が避難したほか、地区の消防団員によるAED取り扱いの使用実践訓練や消火バケツリレーなど行われ、参加したかたがたはいざという時に備え、実践型の訓練で防災意識を高めました。

「樽口の穴堰（あなぜき）」

地域おこし協力隊

よしだ ゆうと
吉田 悠斗

いま私が住んでいる樽口部落では、小国町に指定された史跡があります。それが「樽口の穴堰」です。これは水不足解消のため作られた灌漑用水路です。1889年（明治22年）に着工し、4年間かけて完成しました。樽口の東方山地の尾根に穴を掘り、そこから水を引く全長105mのトンネルになっています。岩盤を削った取水口には今でも手彫りの跡が伺えます。そしてここにドラマがあるのは、当時この穴堰を掘るための費用を、御神木であった樽口の古巨大杉を切り、工面したところにあります。生活に必要な水を確保するためとはいいい、木に神が宿る時代、部落の存亡をかけた決断に、当時の人たちの断腸たる思いは計り知れません。ただ彼らのおかげで、今私たちは樽口で生活できています。先祖の未来を残そうという思いがあってこそ、自分が生きていけるという感謝の気持ちを思い出しました。



▲9月8日、樽口の穴堰の前にて

「演技」

地域おこし協力隊

いわい たくま
岩井 拓磨

今年で2年目になる古田歌舞伎。去年は言い回しや動きに大苦戦、一杯いっぱいでした。今年はどうかという…今年も大変です！思い返せば演技は、小学校低学年の催し物以来です。今何が大変かという、役



▲CM撮影での一コマ

になりきれない事です。今年の配役は「白波五人男」の南郷力丸。協力隊の先輩たちも演じた役です。南郷力丸は腕っぷしが強く、盗賊の一味です。私は腕っぷしは強くないし、荒々しい言動もできません。毎回演技指導では「荒々しく！」と言われます。テレビで俳優さんが演技の上手い理由を聞かれて、いろんな経験をしてきたからと答えたのを見た事があります。ということは、私はまだまだ経験不足という事を感じています。しかし、少し前に根本隊員が監督を務めるふるさとCMの撮影がありました。配役はオタク、これは演技が楽でした。なぜかは私がオタクだからです（笑）演技には経験値が大切という事がわかった気がします。

山の「豊かさ」を伝え継ぐ

⑥ 下リドオ

飯豊連峰の奥深くに端を発する玉川。その上流部、小玉川地区（長者原）内の河岸丘に建つ「マタギの郷交流館」には、狩猟に関するさまざまな民俗資料とともに、川の幸を得るために当地で用いられた川漁の道具も展示されています。その一つが今回紹介する「下リドオ」です。

ドオ（ドウ）とは竹や木の枝などを筒状（あるいは漏斗状）に編んだもので、流路に仕掛けて魚やエビ、カニなどを捕るのに用いられます。釜（うけ）と総称されますが、ドやモンドリなど地域ごとにさまざまな呼び名がつけられています。また、対象生物によって大きさや形状も異なります。ただし、「返し」をつけるなど、中に入った魚類を閉じ込めておくための仕掛けや工夫が入り口（釜口）に施されているのが一般的です。とこ

ろが、この下リドオには返しがありません。また、長さ約1m、釜口の直径約40〜50cmとサイズは比較的大きめです。一体これで何を捕っていたのでしょうか。

その使い方について詳しい報告はほとんどない下リドオ。それを教えてくれるのが小玉川の伊藤良一さん（昭和15年生まれ）です。じつは、マタギの郷交流館に展示されている下リドオを作ったのは伊藤さんご本人なのです。

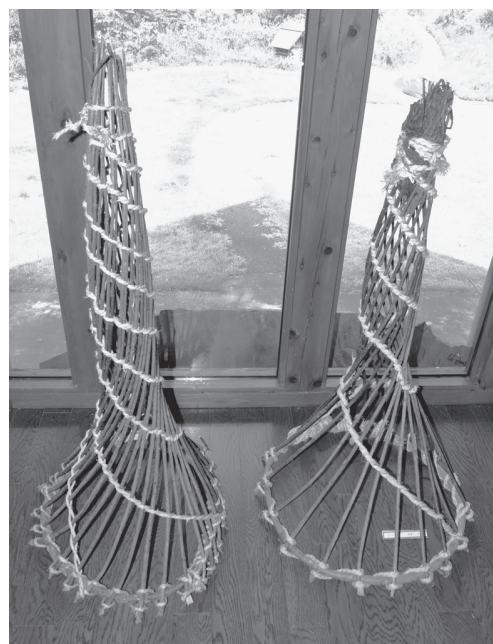
「（下リ）ドオつける（掛ける）のは11月、木の葉落ちる頃だ。主にはヤマメを捕るのが目的であつたな。昔マス（サクラマス）が10月末から11月初め頃、産卵に来たんだ。そこさ、ヤマメがどんどんとついてくるんだな。そうして、産卵が終わると今度下つていくから、それを捕るも

んであつた。イワナってのはほとんど入らなかつた気がするな。（イワナは）その頃、産卵でもっと奥さ上つてるからだねえか。

マスは夏、

7月ぐらいには（長者原）発電所の下あたりまでは来ていて、秋になると産卵に内川さ入つて来たんだ。あの頃、発電所に水ほとんど行つて（玉川）本流って水ねかつたんだ。だからそっちの方さはマス、上がった行けねかつたんだな。」と伊藤さんは言います。

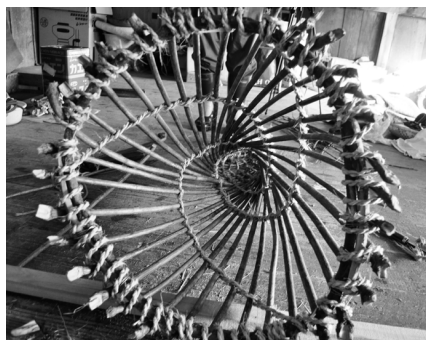
昭和29（1954）年に赤芝ダムが完成するまでは玉川をはじめ町内の河川にもサクラマスが遡上していました。通常、サクラマスの幼魚はふ化したあと約1年間を川で過ごします。そののち、雪解けの進む4、5月頃に、一部が川を降つて海へ行き、回遊しながら外洋の豊富な



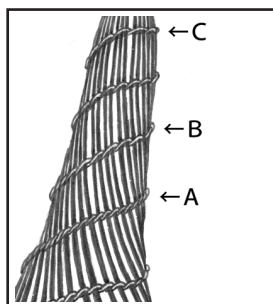
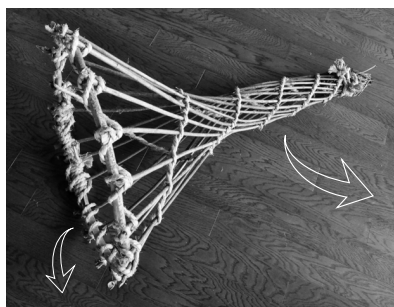
▲マタギの郷交流館に展示されている2基の下リドオ

エサを食べ、大きく成長します。そして翌春、生まれ育った川に産卵のため戻ってくるのです。しかし、幼魚の全てが降河するわけではなく、川で一生を過ごす（河川残留型）個体もあります。それがヤマメです。サクラマスの成魚は60cmほどにも成長するのに対し、ヤマメは20〜30cmほどと大きさは全く異なりますが、両者は同一の種です。降河し、大きくなるのはメスが多く（※）、産卵期にはそのようなサクラマスのメスに何匹ものオスのヤマメが群がるのです。

サクラマスが玉川の上流まで上つて来た頃は、天然のヤマメも多く棲息していたようです。



▲釜口から見た下りドオ
ねじりながら先端が束ねられて
いるので「ねじりドオ」とも呼
ばれる。

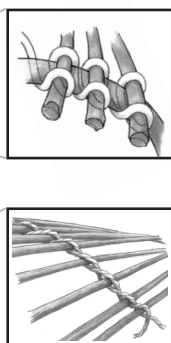
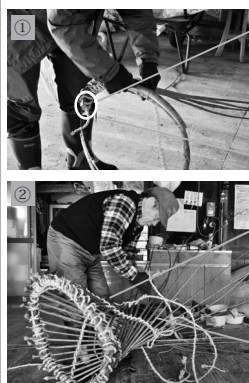


◀先端に近づくにつれ、1本ずつ (A) から2本ずつ (B)、3本ずつ (C) 枝を束ね、枝の間隔を狭めていく。



◀タニウツギの枝は鉋で切らず幹から引っ張り取る。すると付け根の太くなった部分が残し、藁で縛った際、抜けにくくなる。

<製作方法>



- ①ハイイヌガヤの枝を丸めて釜口をつくり20〜30本ぐらいタニウツギの枝を等間隔に付けていく
- ②釜口の3箇所からそれぞれ藁を枝ごとに交差させながら (左図)、らせん状に編んでいく

「オラらが中学校初め頃ってほんにヤマメもいたもんだ。沢の淵、20〜30も泳いでるんだよな。家から走って、よく見に行ったもんだ。」と伊藤さん。

「ドオつけるのはある程度、落差のあるところだな。石をずつつと並べて川水を真ん中さ通して、そこさ口を上に向けてドオつけたんだ。そうす

ると、魚が水圧で押されて出れねえで、(ドオの) 中にとどまってるんだな。アゲエ (返しのこと) つけなくても大丈夫だ。ほだども、秋は入梅 (梅雨) の頃みたく水が極端にいっぱいであるわけでもねえから、そういう良い場所って限られるんだ。だから、(内川の) 本流でドオ場って決まってるな。どこの家はどこに掛けるって。1軒に1箇所とかそんなもんだっただねえか。

ドオを掛けると、毎日見ないとダメだ。木の葉ですぐいっぱいになるから。それに、だーと (水圧で) 押されて魚がつぶれて悪くなってしまうんだ。ざあっと空けてみたら、木の葉ばかりってこともよくあった。マスが入ってればヤマメもついてきてけっこうと入るもな。10匹ぐらい入ってることもあった。」そう伊藤さんは話します。

下りドオの本体はタニウツギの枝を藁で編んで作られます。「作るの10月ぐらい。(ドオには) ウツギの木の、その年伸びた新しい枝が良いんだ。春に切

ったら、10月には1mそこらぐらいいにはなるからな。」と伊藤さんは教えてくれました。

玉川上流部の一支流、内川には砂利床の浅瀬が多く、サクラマスにとつての絶好の産卵場でした。そのため、秋になるとサクラマスが多く、ヤマメとともに玉川本流から遡上していたのです。卵を産み終えたサクラマスは程なく命尽き、自然に還りますが、ヤマメの多くは再び本流へと下っていきます。水量が少なくなり、その通り道が絞られる秋、小玉川の人たちは適材になったタニウツギの枝で下りドオを作り、それを掛けることで「効率的」に豊かな川の幸を得ていたのです。

周囲の自然環境と、そこに棲息する生物の生態周期に「うまく」あわせ、紡ぎ上げられてきた山の暮らし。下りドオは、その具体を未来に語り伝える大切な地域の教材なのです。

※井田齊・奥山文弥著『改訂新版

サケマス・イワナのわかる本』(山

と溪合社、2017年)

令和元年第5回小国町議会定例会

令和元年第5回小国町議会定例会が、9月4日から13日まで開催されました。令和元年度一般会計補正予算のほか、平成30年度各会計の決算などが審議され、原案のとおり可決・認定されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に

9810万7千円を追加

一般会計では、子育て環境の充実や町内中核企業の工業用水道料金の支援のほか、町道などの維持管理費、除雪対策基金への積み増しなどを行うこととし、9810万7千円を追加し、補正後の同会計予算総額は63億596万1千円となりました。

■総務費では、消費税率の引き上げに伴う郵便料金改定により、不足が見込まれることから所要額を措置しました。この他、庁用自動車の維持管理経費および町営

バスの修繕費を措置しました。

■民生費では、国が行う保育料無償化に伴い、3歳から5歳までの入園児童の保護者で一定の所得がある世帯について、保育施設において提供される食事の実費相当額を負担することとなることから、子育て環境の向上を図るため、その経費を町独自で支援し利用者の負担軽減を図ることとし、所要額を措置しました。

■農業費では、北東部地区を拠点に、水稲単作で親元就農を希望する若手農業者から、経営開始に向けた青年等就農計画が提出されたことから、国の農業次世代人材投資事業を活用し、就農初期の経営安定化を支援することとし、所要額を措置しました。

■林業費では、ニホンザルによる農作物被害が増加して

いることから、追い払い用花火を配布する対策を講じている「小国町特定鳥獣被害防止協議会」に補助金を追加交付することとし、所要額を措置しました。

■商工費では、消費税率引き上げ後に懸念される個人消費の落ち込みを抑制し、消費喚起の取り組みを支援するため、県の「がんばる商店街応援事業」を活用し、町内商店の販売促進等に対して支援することとし、所要額を措置しました。

■土木費では、町道の維持修繕、舗装補修について、融雪後の作業量が当初の見込みより増加したことに加え、7月末からの豪雨による土砂流出への対応などにより今後の維持補修費に不足が見込まれることから、所要額を措置しました。

■教育費では、春季の西置賜中学校体育連盟体育大会において、本町中学生の活躍が大変めざましいものがあり、東北大会、全国大会

への出場者数が増加しており、今後開催される秋季、冬季大会においても東北大会等への派遣が見込まれることから、体育大会派遣費補助金について所要額を措置しました。

消費税法の

一部改正に伴う

関係条例の整備

10月1日から消費税及び地方消費税の合計税率が10%に引き上げられることから、公の施設の使用料などについて、税率引き上げ分を転嫁するため、関係条例の改正を行いました。

小国町幼児教育・保育費用の支援に関する条例の設定

幼児教育・保育の無償化が10月1日から始まり、3歳児から5歳児までの全ての児童と、0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯における保育料が無料となります。国では、これまで保育料の一部として、保護者に副食の提供費

月額4500円の負担を求めています。無償化後も引き続き、3歳児から5歳児の年収360万円以上の世帯の第1子と第2子については、保護者に副食費を求める方針を打ち出していることから、子育て世代を取り巻く環境を鑑み、次代を担う子どもたちの健全な育成を支える保護者の負担軽減と子育て環境の充実を図るため、副食費を町独自で支援することとし、必要な条例を設定しました。なお、主な施策内容については、①3歳児から5歳児までの年収360万円以上の世帯の第1子と第2子の副食費相当額について、年収360万円未満相当の世帯と同等に、保護者の経済的な負担を軽減するものです。町立のおぐに保育園においては、副食の提供費用の負担を求めないこととし、民間の保育施設には、副食の提供費用相当額について補助金を交付します。②国では、0歳児から2歳児の住民税非課税世帯と第3子以外は無償化の対象としていないため、

住民税が課税されている世帯の第1子と第2子については、引き続き保育料を負担することとなります。そこで、3歳児から5歳児の副食費の取り扱いと同様に、無償化の対象とならなかった0歳から2歳児の保育料の一部に含まれている食事の提供に要する経費を町独自の施策として軽減します。

小国町印鑑条例の一部を改正

女性活躍推進の観点から、住民票や個人番号カード等への「旧氏」を記載することが可能となる、住民基本台帳法施行令の一部を改正する政令が施行されることに伴い、印鑑登録においても「旧氏」での登録ができるよう所要の改正を行いました。

小国町教育委員会委員の任命

町教育委員会委員の任期満了に伴う人事案件が提案され、貝沼紀子氏（小国小坂町）が再任されました。任期は令和元年10月1日から令和5年9月30日までとなります。

白い森ブランドPRご当地ナンバープレートの交付について

白い森ブランドを町内外へアピールするため、原動機付自転車50cc以下車両の標識「白い森ブランドPRご当地ナンバー」を交付します。なお、交付は受付順とし、無くなり次第終了します。

■対象車種 第1種（50cc以下）原動機付自転車

■交付対象者 ◇新規交付 ①バイクを購入または譲受等により新規取得したかた

②他市町村からの転入により小国町のナンバーを取得するかた

※ご当地ナンバーを希望されないかたには通常のナンバーを交付いたします。

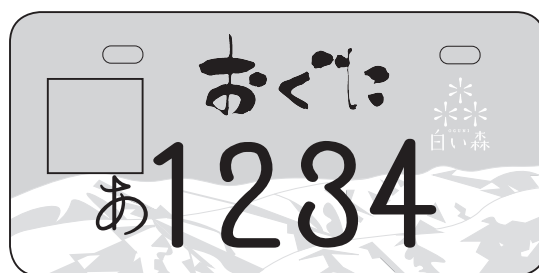
◇交換交付 ①すでに小国町のナンバープレートをお持ちのかたで交換を希望するかた

※交換のかたは、交換に伴い番号が変更になります。自賠責保険等の変更手続きが必要となる場合がありますので、ご加入の保険会社にご確認ください。

■交付手続きについて

交付枚数	100枚
交付受付	10月1日(火)～ ※開庁日の8:30～17:15
交付場所	役場 町民税務課
申請に必要なもの	【新規交付】印鑑、運転免許証等本人確認できるもの、販売（または譲渡）証明書、廃車証明書（転入の場合） 【交換交付】印鑑、標識交付証明書、既にお持ちのナンバープレート

■問合先 町民税務課税政管理室（☎62-2403）



▲ご当地ナンバーのイメージ

令和元年度白い森生涯学習講座（兼）スポーツ講演会

2020東京オリンピック・パラリンピックを来年に控え、北京オリンピック銀メダリスト朝原宣治氏を招いて講演会を開催します。

演題 **「夢を追い続けること」**

講師 **朝原 宣治 氏**

■日 時 11月9日(土)14:00~15:30

■場 所 おぐに開発総合センター 集会室

■入 場 無料

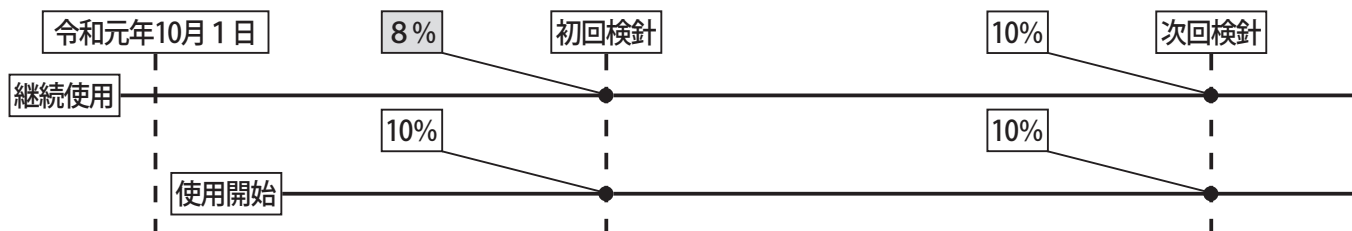
■その他 聴講を希望されるかたは、準備の都合上、教育振興課にお申し込みください。

■申込・問合せ先 教育振興課生涯学習担当（☎62-2141）へ



消費税率の引き上げに伴う水道料金等の取扱いについて

令和元年10月1日からの消費税率の引き上げに伴い、水道料金、下水道料金、水道加入金等にかかる消費税率が10%となります。また、経過措置として、令和元年10月1日より前から継続してご利用されているかたについては、10月1日以後の初回検針分に限り8%が適用されます。なお、10月1日以降に使用を開始した場合は、初回検針分から10%が適用されます。



■問合せ先 地域整備課水道業務担当（☎62-2431）へ

指定給水装置工事事業者のみなさまへ

指定給水装置工事事業者制度は、令和元年10月1日から5年ごとの更新制が導入されます。指定の有効期間が従来の無期限から5年間になることから、有効期間内のうちに更新手続きをお願いいたします。

小国町から指定を受けた日	初回更新までの指定の有効期間
平成10年4月1日～平成11年3月31日	令和2年9月29日までの1年間
平成11年4月1日～平成15年3月31日	令和3年9月29日までの2年間
平成15年4月1日～平成19年3月31日	令和4年9月29日までの3年間
平成19年4月1日～平成25年3月31日	令和5年9月29日までの4年間
平成25年4月1日～令和元年9月30日	令和6年9月29日までの5年間

更新の申請期間については、対象となる指定給水装置工事事業者様宛に別途お知らせします。

■問合せ先 地域整備課水道業務担当（☎62-2431）へ

小国町プレミアム付商品券について

【小国町プレミアム付商品券を販売します】

■販売期間

令和元年10月1日(火)～令和2年2月28日(金)

■販売場所

白い森ショッピングセンターアスモ 1階特設会場およびまちの駅アスモ

■その他

商品券購入には、町から送付するプレミアム付商品券の購入引換券が必要となります。

■問合せ先 小国町商工会 (☎62-4146) へ

【商品券購入引換券の交付申請について】

「非課税のおしらせ」が届いたかたで、購入引換券の申請がまだお済みでないかたは、健康管理センター窓口で申請してください。

■受付時間

8:30～17:15 (土日祝日を除く)

■申請期限 令和元年11月29日(金)

■その他

子育て世代の対象者(平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれたお子様がいる世帯主)には、別途「商品券購入引換券」を郵送しています。

■問合せ先 健康福祉課 (☎61-1000) へ

【商品券を使用できる店舗等について】

商品券購入引換券を送付する際に同封する一覧表をご確認ください。

「危機管理型水位計」の運用を開始

県が管理する71河川の計85箇所に「危機管理型水位計」が設置され、本年4月から運用が始まっています。「危機管理型水位計」とは、洪水時に特化した水位計で、一定の水位を超過した場合に観測を行う水位計です。

本町には、荒川の長沢橋、越中里橋、沖庭橋の3箇所に設置され、提供される水位情報は、住民自らの命を守るための避難行動につながることを期待されています。

河川の水位は、スマートフォンや自宅のパソコンなどでホームページにアクセスして確認することができます。(https://k.river.go.jp)

なお、このホームページからは、町内の通常水位計設置箇所(4箇所)の水位も確認することができます。

■問合せ先 町民税務課町民生活室 (☎62-2260)

がんばる商店街応援事業について

■対象者

事業協同組合、規約を備えた任意組織等(※個店は対象外となります。)

■補助内容

消費税率引き上げ後における個人消費を喚起するために行う、生活応援セール等の事業に係る広告費を全額補助(上限20万円。なお、申請団体が複数の場合は、上限額が減額となることがあります。)

■申込期限 10月31日(木)

■問合せ先 産業振興課 (☎62-2416) へ

小児インフルエンザ予防接種費用助成

町では、インフルエンザの発病や重症化およびまん延の予防を目的に、小児インフルエンザの予防接種にかかる費用の一部を助成します。

■対象者

本町に住所を有し、接種日において生後6ヵ月～中学3年生までのかた

■接種(助成)期間

令和元年10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

■助成額 1回につき2,000円

■助成回数

6ヵ月～13歳未満…2回
13歳以上 …1回

■その他

対象者には個別に通知します。詳細については個別通知をご覧ください。

■問合せ先 健康福祉課 (☎61-1000) へ

高齢者インフルエンザ予防接種への助成

今年度も10月1日から1月31日までの期間に、インフルエンザ予防接種を実施した65歳以上のかたへ接種費用の一部を助成します。詳しくは、世帯ごとに通知でお知らせします。

事情により県外の医療機関や施設等で接種を希望する場合は、事前に手続きが必要になるため、早めに健康福祉課へご相談ください。

※生活保護世帯のかたには接種費用を全額助成します。希望されるかたは、「無料受診券」を交付しますので、事前に健康福祉課へご連絡ください。

■問合せ先 健康福祉課 (☎61-1000) へ

本町最高齢は102歳 第55回小国町高齢者顕彰式

令和元年度第55回小国町高齢者顕彰式が、9月15日、小国町民総合体育館で行われ、今年米寿（88歳）を迎えられたかた27人と、喜寿（77歳）を迎えられたかた45人の合計72人のかたが出席しました。

式典では、仁科洋一小国町長が、「昭和、平成と、皆様は、戦後の激動期や高度経済成長期を支え、38豪雪、羽越水害など本町が見舞われた度重なる災害に果敢に立ち向かうとともに、ひたすら家族の幸せと社会の繁栄のために歩んでこられました。今日の小国町の発展は、皆様が長年にわたり、ご尽力くださった賜物であり、あらためて深く感謝を申し上げます。」と式辞を述べました。

また、出席者を代表して今年喜寿を迎えられた安部昌子さん（小国小坂町）が、「今77年という長い人生をふり返ると、昭和、平成、そして令

和と移り変わり、歴史の中で幾多の社会変動がありました。昭和38年に老人福祉法、昭和41年には敬老の日が定められ、老人福祉についてさまざまな配慮が行われてきました。一方で、高齢者を取り巻く環境も複雑化し、大きくクローズアップされてきました。これらの問題解決には、みんなが話し合い、協力し合い、地域一体となり、すべての人が共同する新しい社会福祉が求められています。私たちは微力ながら今まで培ってきた知識、経験をまちづくりのために、自らの健康に一層留意しながら頑張りたいと思います。」と謝辞を述べました。



入札結果情報（令和元年8月21日～令和元年9月20日実施）

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期（完了）	予定価格	落札業者	落札価格
R1.9.3	令和元年度片洞門休憩所解体工事	綱木箱口	R1.9.20	3,470,000	(株)横川建設	3,150,000
R1.9.6	令和元年度社会資本整備総合交付金事業町道樽口足水中里線不動橋ほか1橋橋梁補修工事	滝倉ほか	R1.11.8	7,568,000	玉川開発(株)	7,500,000
R1.9.6	令和元年度社会資本整備総合交付金事業町道若山金目線尻下橋橋梁補修工事	若山	R1.10.25	3,380,000	(株)船山工務店	3,300,000
R1.9.6	令和元年度社会資本整備総合交付金事業町道増岡赤芝線小渡橋橋梁補修工事	小渡	R1.12.20	32,687,000	遠藤建設(株)	31,000,000
R1.9.6	令和元年度町道古田石滝線横断暗渠改修工事	石滝	R1.10.25	1,697,000	齋藤建設(株)	1,650,000
R1.9.6	令和元年度社会資本整備総合交付金事業橋梁長寿命化修繕計画更新業務委託	町内	R2.3.19	9,879,000	大日本コンサルタント(株)	8,500,000
R1.9.6	令和元年度社会資本整備総合交付金事業町道向片貝線向片貝橋ほか2橋橋梁補修設計業務委託	片貝	R1.12.20	9,060,000	(株)CPC	7,800,000
R1.9.9	令和元年度小国4地区農地耕作条件改善事業貝少農道整備工事	貝少	R1.11.25	7,180,000	(株)高橋工務店	7,100,000
R1.9.13	令和元年度公衆無線LAN環境整備工事	岩井沢ほか	R1.12.27	7,665,000	東日本電信電話(株)	7,400,000
R1.9.20	令和元年度社会資本整備総合交付金事業町道松岡黒沢峠線建物調査等その2業務委託	黒沢	R1.11.15	3,010,000	(株)横山測量設計事務所	2,900,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

白い森まるごとフェスタ！

町ではこれまで、白い森ブランドとなる商品を生み出すため、特産品を活かした商品開発やロゴマークを活用したパッケージデザイン、インの向上など、さまざまな取り組みを実施してきました。

その事業成果を広くお伝えするとともに、白い森まるごとブランドを内外に発信する機会として、道の駅の収穫祭とあわせて白い森まるごとフェスタを開催します。

当日は、自宅で手軽にしたい栽培できる菌床栽培セットや、小国産わらび粉を使用したお土産品を展示、販売するほか、かぼちゃランタン、白い森ロゴバッグづくりも行います。また、旬菜レストランあいあいでは、12、13日の両日、小国の食材を使った限定ランチメニューを提供し、13日の夜にはハロウィンナイトとして店内をハロウィン風に飾り付け、ビストロコロリスの川瀬オーナーシェフによる特別ディナー（要事前予約）もお楽しみいただけます。

ぜひたくさんの方にお越しいただき、白い森まるごとブランドを体感していただければと思います。

おぐに町をまるごと楽しむ2日間！

～白い森まるごとFESTA～

期日：10月12日(土)～13日(日)

場所：道の駅白い森おぐに

白い森おぐにのロゴマークって知ってる??

白い森ロゴバッグを作ろう



時間 10:00～16:00
場所 直売所内休憩スペース
参加費 無料
※予約不要
※所要時間20～30分

ハロウィン特別企画☆

カボチャのランタンを作ろう



時間 10:00～12:00
場所 直売所外テントスペース
参加費 1,000円
※予約不要 ※所要時間20～30分

ダンスイベント DANCE EVENT



新潟・山形から
ダンスチームが集結！

日時 10月12日(土)
13:30～15:30
場所 レストラン前広場

☆常設展示☆

自宅で簡単・栽培キット
きのこの菌床
展示・販売会



白い森の新名物!? 白いわらび餅試食会

旬菜レストランあいあい 白い森まるごとFESTA限定特別メニュー！

雑穀きのこランチ

小国のおいしい雑穀ときのをたっぷり使った
限定メニューをお楽しみください。



時間 11:00～14:00 (予約不要)
場所 道の駅内 旬菜レストランあいあい

来場者特典①

小国での思い出をSNSに投稿！

白い森オリジナルステッカープレゼント



10/13
開催

ハロウィンNIGHT

完全
予約制

Bistro COLORIS 川瀬シェフによるスペシャルディナー
時間 18:00～20:00 (定員30人)
場所 道の駅内 旬菜レストランあいあい
料金 3,000円
予約先 小国町役場総合政策課 (☎87-0821) へ

来場者特典②

アンケートにお答えいただくと…

雑穀ソフトクリームが100円引き！

募集

町営住宅入居者募集

①町営住宅小坂町団地

3DK 3戸(3・4階)

■家賃 所得と家族構成による

■その他 所得制限あり

②町営住宅あけぼの高齢者団地

1LDK 1戸(1階)

■家賃 所得と家族構成による

■対象

▽世帯所得が21万4千円以下

で住宅に困っているかた

▽60歳以上のかたで自立した

生活を送ることができ、同

居するかたが配偶者または

60歳以上の親族であること

①く②共通

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 10月10日(木)

◎入居時期 10月下旬以降

◎問合先 地域整備課建設管

理室(☎62・2431)へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 9戸

■家賃 所得により決定

■対象 入居世帯の所得制限あり

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期間 10月7日(月)～11日(金)

■入居時期 12月上旬

■申込先 置賜総合支庁西庁

舎(長井市)総合案内窓口

■問合先 県営住宅指定管理者

(株)西王不動産置賜事務所(☎

0238・24・2332)へ

ご案内

消費税軽減税率制度講習会

■期日 ①10月8日(火)

②11月6日(水)

■時間 ①②13時30分～16時

■場所 小国町商工会研修室

■内容 ①軽減税率制度開始

の制度理解・記帳必要事項

について②軽減税率制度実

施1カ月経過時点の不明点

や疑問点について

■講師 長井税務署職員

■対象 事業者(法人、個人

事業主等)

■参加費 無料

■問合先 小国町青色申告会

(小国町商工会内)(☎62・

4146)へ

第26回大里峠越え交流会

■日時 10月20日(日)

8時～15時30分頃

■集合 小国町役場東側駐車場

■参加費 無料

■内容 大里峠越え、頂上で

の折鶴の奉納、大里鍋を囲

んでの交流会等

■持ち物 昼食、飲み物、山

頂に奉納する折鶴等

■申込期限 10月15日(火)

■申込・問合先

地域整備課建設管理室(☎

62・2431)へ

令和元年度置賜社会教育 振興大会研修会

■日時 11月12日(火)14時30分～

■場所 高畠町生涯学習館

■演題 「人とまちを元気に

するコミュニケーションデザイン

の可能性」

■講師 東北芸術工科大学

学長 中山ダイスケ氏

■申込期限 10月31日(木)

■申込・問合先 教育振興課

(☎62・2141)へ

令和元年度地価調査結果

令和元年度山形県地価調査結果が公表されました。小国町に関するものは、右表のとおりです。

地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安等としていただくものです。

■問合先 山形県県土整備部県土利用政策課(☎023-630-2430)へ

所 在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目6番11	8,830 (円/㎡)	8,960 (円/㎡)	-1.5%
緑町三丁目9番1	15,800 (円/㎡)	16,100 (円/㎡)	-1.9%
兵庫館三丁目5番20	7,140 (円/㎡)	7,220 (円/㎡)	-1.1%

10月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 10月25日(金)
- ・受付時間 13:05～13:15
- ・対 象 令和元年6月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 10月25日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成30年10月生まれ

■3歳児健診

- ・期 日 10月11日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 平成28年2月、3月、4月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他

母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センター (61-1000) へ

子育て支援センターから

■10月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:30～11:30・13:00～15:30 (水・金は午後のみ)	不要
タッチケア教室	10月4日(金)	10:00～11:30・子育て支援センター	必要
芋煮会	10月10日(木)	9:30～12:00・健康管理センター	必要

■対象者 なかよし広場・芋煮会 就学前のお子さんとお家のかた
タッチケア教室 生後2ヵ月～歩行前のお子さんとお家のかた

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じ
ています。また、白百合保育園(水曜午前)、すみれ保育園(金曜午前)
でも同様の場所を設けています。詳細は各保育園にお問い合わせください。

■問合先 子育て支援センター(おぐに保育園内 ☎62-2330)・
白百合保育園(☎62-2436)・すみれ保育園(☎62-5284)

休日当番担当歯科医のお知らせ

10月6日(日)	高島 ますぶちデンタルクリニック	0238-52-0014
10月13日(日)	白鷹 佐藤歯科医院	0238-85-2422
10月14日(月)	米沢 高橋歯科医院	0238-23-8888
10月20日(日)	米沢 五十嵐歯科医院	0238-22-1121
10月22日(火)	米沢 ながまち歯科医院	0238-22-5118
10月27日(日)	川西 松岸歯科医院	0238-46-3563

求 人 情 報

右の表は9月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2019.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●10月28日(月) 水道料

●10月31日(木) 町県民税、国民健康保険税・後期高齢者保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先

町民税務課税政管理室
(62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
(有)中央清掃	運転手および作業員	1人	8:30～17:00
日清医療食品(株)仙台支店	(請) 栄養士	1人	9:00～18:00
	(請) 洗浄	1人	6:00～11:30他
北陸土木サービス(株)	(請) 土木技術者(工事監督支援)	1人	8:30～17:15
カインドネス(有) おぐに調剤薬局	医療事務	1人	8:30～17:30他
大和建設運輸(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
	重機運転手	1人	
	大型トラック運転手	2人	
ひさで電材(株)小国工場	生産管理業務	1人	8:30～17:30
猪野電気工事(株)	内線工事作業員	1人	8:00～17:00
(株)高橋商会	ガソリンスタンドスタッフ	1人	8:00～17:00他
(株)コメリ	販売・店舗運営職 (リージョナル社員)	2人	8:45～17:45他
社会福祉法人白百合保育園	保育士	1人	8:30～17:00他
小国食糧(株)(栄町市場)	経理事務	1人	8:30～18:30の間の 5時間程度

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。

※町ホームページに求人情報を掲載しています。

10月の あいベイベント カーリンコン大会



- 日 時 10月24日(木)10:00～12:00
- 対象者 どなたでも
- 持ち物 室内シューズなど
- 参加費 1人200円（保険料込）
- 申込締切 10月23日(水)午前まで

紅葉トレッキングin那須高原

- 期 日 10月14日(月)祝～15日(火) 1泊2日
- 集 合 14日(月)祝 9:00町民総合体育館出発
- 場 所 栃木県那須塩原市那須高原茶臼岳
- その他 詳細についてはお問い合わせください。

- 申込・問合先
(☎62-5808)

おぐにYui
スポーツクラブ

森のようちえん ぶなばたけ<秋>

秋のブナの森の中で自然遊びや遊び場づくりを楽しみましょう。

- 日 時 10月14日(月)祝 9:00～13:30
- 対 象 2～6歳の子どもとその家族
- 場 所 胡桃平ぶな畑（小国町大石沢）
- 集 合 水源の郷交流館 8:50
- 定 員 20人
- 参加費 一家族につき500円（保険料込）
- 申込締切 10月9日(水)
- 申込・問合先



NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊（☎62-5955）へ

相 談

▽消費者相談

- 日 時 10月26日(土)
10:00～12:00
- 場 所 役場
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合先 町民税務課町民生活担当へ

▽行政相談パネル展示・特設行政相談

行政相談制度についてのパネル展示のほか、行政機関のサービスや手続きに関する要望や困りごとなどに行政相談員が応じます。

- 日 時 10月17日(木)13:00～15:00
10月18日(金)10:00～12:00
- 場 所 アスモ
- 対応者 行政相談員 齋藤恒助氏
- 申込・問合先 町民税務課町民生活担当へ

小国小・小国中・叶水小合唱交流会

町内の小中学生が一堂に会し、各校の合唱を披露します。最後は全員で「小国町民歌」を歌います。小国の子どもたちの歌声を、どうぞお聞きください。

- 日 時 10月30日(水)14:00～15:10
- 場 所 小国小学校アリーナ
- 内 容 小国中学校学年発表・全校合唱、小国小学校全校合唱、叶水小中学校全校合唱、全員合唱「小国町民歌」
- 問合先 叶水小中学校（☎65-2201）へ

第17回おぐに鍋まつり

個性豊かな創作鍋が出品されます。ぜひ食べ比べてお楽しみください。

- 日 時 11月4日(月)祝午前11時鍋販売開始
- 場 所 アスモ西口駐車場
- その他 当日は「おぐに再発見！自然の恵み大感謝祭」も同時開催されます。
- 問合先 おぐに鍋まつり実行委員会（小国町商工会内）（☎62-4146）へ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

～新着図書～

- ◇さよならの儀式
- ◇夏物語
- ◇剣樹抄
- ◇いきたくないのに出かけていく
- ◇ころべばいいのに

休館日 毎週月曜日・祝日

宮 部 み ゆ き
川 上 未 映 子
沖 方 丁
角 田 光 代
ヨシタケシンスケ



●小国町役場 ☎62-2111(代)fax62-5464
 ●総務課(行政管理担当/管財・危機管理担当/財政担当) ☎62-2112 ●総合政策課 ☎62-2264
 ●会計室 ☎62-2406 ●観光経済室 ☎62-2416 ●農林振興室 ☎62-2408
 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260 ●国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403
 ●建設管理室 ☎62-2431 ●建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448



戸籍のまど

(8 月 届 出 分)

誕生おめでとうございます。

杉 沢 佐 藤 舞^{まひろ}優 (政由 樹美)
 大 宮 中 野 環^{かんだ}太 (慎真 也子)
 折 戸 齋 藤 天^{あまね}音 (孝成 朗美)

結婚おめでとうございます。

(舟 渡 川 上 浩 一
 新 潟 県 高 橋 亜紗美)
 (叶 水 高 橋 牧 人
 河 北 町 半 澤 さやか)

おくやみ申し上げます。

大 宮 木 村 久良子 (93)
 小国小坂町 高 橋 春 夫 (92)
 増 岡 飯 澤 なつ子 (58)
 小国小坂町 清 野 啓 一 (83)
 長 沢 山 口 あい子 (91)
 小国小坂町 長 岡 ミノル (95)
 杉 沢 朝 妻 マサ子 (80)
 尻 無 沢 齋 藤 和 子 (72)
 東 原 川 部 シゲ子 (78)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき (令和元年8月31日現在)

人口 男・・・3,701人(－12)
 女・・・3,750人(－11)
 計・・・7,451人(－23)
 世帯数 3,045世帯(－10)

編集後記

が、朝霧と早い日暮れ
 じさせます。最近
 朝晩も過こしやす
 と言ふよりは少し
 寒く感じるほど、
 中との気温差が激
 しい季節となりま
 た。周りを見渡すと、
 金色の稲穂があちこ
 輝き、収穫の秋とな
 した。10月、11月の
 が次々と埋まってく
 の手帳。町内ではさ
 まなイベントが予定
 されていますので、
 秋の小国町を満喫
 しませんか。
 (斎藤)

仕事

vol.17

図鑑

小国開発株式会社

代表者 代表取締役 柿崎 清
 従業員数 53人
 所在地 小国町大字岩井沢765
 事業概要 国土交通省発注公共工事を
 中心に受注する総合建設業

小国開発(株)に勤務する安部天(たかし)さん(驚出身)。
 安部さんは、高校卒業後に入社し、今年6年目。親戚の
 勧めもあって同社に入ったそうです。安部さんは、「高校
 時代は機械科で学んでいて、現在は建設業。分野が全然
 違いますが、それぞれの工事の進捗にあわせて日々やる
 仕事が変わりとても新鮮な気持ちでいます。仕事をして
 いて楽しいことや忙しい時には辛いことなどそれぞれあ
 りますが、私は畑違いの分野に飛び込みゼロからのスター
 トでしたので、今でも毎日勉強をしている気持ちです。
 建設業というひとくりですが、先輩の言葉を借りれ
 ば、私たちの仕事は『地図に残る仕事』であり、『地球の
 お医者さんでありアーティスト』なんだと思っています。
 これからは、私を育ててくださっている会社や先輩に恩
 返しができるように、一日でも早く一人前になっていけ
 るようにと思っています。」と話してくださいました。

小国開発(株)では、国土交通省などの公共事業を主体と
 する総合建設業として、土木、建築、舗装、その他各工
 事を同社に多数在籍する技術者たちの高い技術力と地域
 への感謝の心をもって、地域のかたがたのいい明日づく
 りをお手伝いしています。また、労働者の健康増進と快
 適職場の形成の促進、企業の安全衛生水準の向上を図る
 「建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS・
 コスモス)」の認定を県内唯一で受けています。同社では、
 河川や国道113号の清掃をはじめ、福祉施設へのボラン
 ティア活動なども積極的に行っており、大自然と共生し
 ながら快適な社会生活の実現に向けて建設事業のみなら
 ず地域社会に貢献しています。



▲現在は国道113号の道路防災工事などに従事する安部さん

ドローンがみた、 おぐにの風景

No.6



⑥「町営市野沢放牧場」

町では、昭和37年から農業経営の構造改善事業をおしすすめ、和牛の増殖を図りました。昭和45年には町内の和牛飼育頭数は約2,000頭にまで増加しました。こうした中、町内の和牛を放牧することにより、より健康な和牛づくりと農家のかたがたのコストの低減化、労働力の省力化を図るために、昭和42年3月に完成したのが「町営市野沢放牧場」です。町内にはこの他にいくつかの放牧場がありましたが、現在も利用されているのはこの施設のみです。町内の和牛はピーク時より少なくなりましたが、今年も5月末に町内畜産農家が飼育する和牛を放牧し、広大な面積を有する牧場内で牛たちがのびのびと生活を営んでいます。